

関係者各位

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、魚類を死亡させる恐れのあるコクロディニウムポリクリコイデスが最大0.06細胞/ml、カレニア属が最大0.05細胞/ml確認されました。またプロロセントラム シグモイデスと呼ばれるプランクトンが最大53.8細胞/ml確認されました。これらのプランクトンは基本的には魚介類には無害ですが、細胞数が急激に増加すると周囲を貧酸素状態にし、結果として魚介類を弱らせてしまう可能性がありますので、今後、海色や飼育魚の状態に注視してください。

また、麻痺性貝毒の原因種であるアレキサンドリウム属が最大で1.35細胞/ml、ギムノディニウムカテナータムが2.0細胞/ml確認されました。

今後、海色や飼育魚等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日の調査は、海水100mlを1mlに濃縮し、プランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	コクロディニウム ポリクリコイデス	カレニア属	プロロセントラム シグモイデス	アレキサンドリウム属	ギムノディニウム カテナータム
片島 採水時間 9:07 透明度 -m	0.0	22.2	31.6	7.2	0.02	0	3.51	0.2	0
藻津定点 (別図⑨) 採水時間 9:27 透明度 -m	5.0	21.9	34.3	7.0	0.02	0	0.18	0	0
宿毛湾中央 (別図⑤) 採水時間 9:37 透明度 -m	10.0	21.7	34.4	6.9	0	0	0	0	0.03
栄喜奥 (別図②) 採水時間 9:54 透明度 -m	0.0	22.3	29.2	7.0	0	0	53.8	1.35	0
青瀬山 (別図③) 採水時間 10:00 透明度 -m	5.0	22.1	34.4	6.9	0.02	0.05	8.8	0.5	2.0
ヒロウラ (別図①) 採水時間 10:17 透明度 -m	5.0	22.0	34.4	6.7	0.06	0.05	0	0.2	0.58
田ノ浦 (別図⑧) 採水時間 10:47 透明度 -m	0.0	-	-	-	0.03	0	0	1.32	0.04